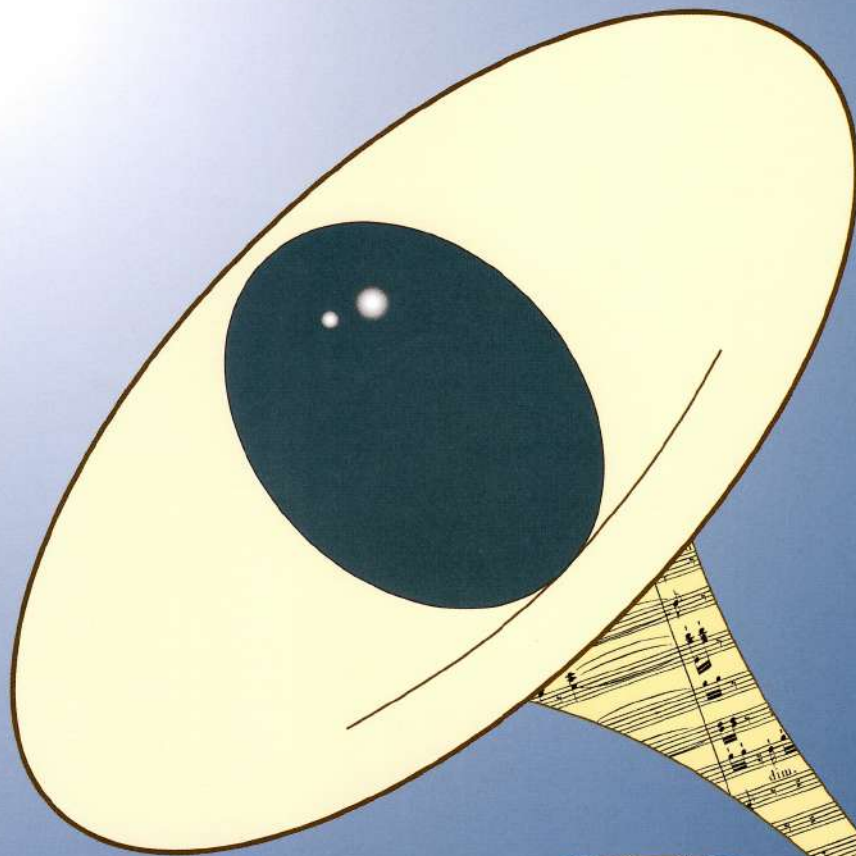


# WASE KING the 3rd CONCERT



■アーサー・ブリス/  
「都市へのあいさつ」  
conductor/  
森岡篤

■ウォーレン/ダビン/  
「瞳は君ゆえに」  
trumpet/  
北村和弘 久保正彰  
佐野隆 杉山雅彦  
坪井賢一 松田泰昌

■リヒャルト・ワーグナー/  
森岡篤編/「神々の黄昏」より  
■リムスキー・コルサコフ/  
大原実編/「熊蜂の飛行」  
horn/  
森岡篤 山瀬幸雄

■クリス・ヘイゼル/「もう三匹の猫」  
他  
川俣裕章 塚田義昌  
辻村憲治

trombone/  
赤尾達也 石田了 内田憲一  
大原実 小倉啓美 酒井忠雄  
高森仁志 原田京一

euphonium/  
山田徹

tuba/  
新井英介 牛野広一郎

percussion/  
駒形正人  
田中厚

**早稲田の杜金管合奏団  
第3回演奏会**

2003年3月23日 開場 16:30  
開演 17:00

ルーテル市ヶ谷センター  
新宿区市谷砂土原町1-1 03-3260-8621  
JR市ヶ谷駅徒歩5分

**入場無料**  
お問合せ 赤尾達也 090-8313-3897



## 第 1 部

## 1. オペラ「リブシェ」のファンファーレ(ベドジヒ・スメタナ/捷 1824-1884)

〔北村・佐野・山瀬・坪井・松田・杉山・辻村・塚田・山田・田中・新井・牛野・酒井・高森・石田・赤尾・大原・小倉・原田・内田〕

毎年スメタナの命日である5月21日に始まる「ブラハの春」音楽祭で、スメタナの墓前で演奏されるファンファーレです。

## 2. 第7旋法のカンツォーナ 第2番(ジョバンニ・ガブリエリ/伊 1557-1612)〔北村・山瀬・内田・原田・高森・小倉・杉山・坪井〕

富商フッガー家に献呈されたサクラシンフォニア第1巻より。金管アンサンブルのスタンダードな名曲です。4人1組のアンサンブル2組(ダブル・クワイヤ)8声が、左右に別れて競い合います。

## 3. 「音楽の楽しみ」より I. 戦いのガイヤルド、II. カンツォン・ベルガマスク(サミュエル・シャイト/独 1587-1654)

〔佐野・山瀬・辻村・内田・酒井・駒形・赤尾・小倉・松田・久保〕

ブランデンブルグ伯の宮廷楽長による器楽曲です。フィリップ・ジョーンズ・プラスアンサンブルの作品を多数手がけたロジャー・ハーヴェイの編曲作品です。左右のトランペットの華麗な舞をご堪能下さい。

## 4. 熊蜂の飛行(リムスキー・コルサコフ/露 1844-1908) 〔山田・佐野・松田・杉山・辻村・川俣・新井・高森・大原・原田・北村〕

元フェ吹きという経歴を持つ当団のアレンジャー大原が、この名曲をユーフォニアムとトランペットをフューチャーした超絶技巧曲に仕立て上げました。当団の誇る両ソリストによる名人芸をお楽しみ下さい。

## 5. 楽劇「ニーベルクンの指輪」より2曲(リヒャルト・ワーグナー/独 1813-1883)〔坪井・北村・山瀬・杉山・辻村・川俣・塚田・

山田・大内・田中・新井・牛野・駒形・酒井・高森・赤尾・石田・原田・内田・小倉/木管:関谷・山本・大原・種邑・川俣・霜島・金子〕

前回のタンホイザー行進曲に続く森岡篤(当団の音楽監督兼指揮者)の編曲作品で、木管を加えた拡大アンサンブルによるワーグナーサウンドです。音楽は第3夜「神々の黄昏」より「ジークフリートの葬送」から始まり、続けて2曲目に入ります。さて、この曲は第何夜のなんという曲でしょう。分かった方はアンケート用紙にご記入ください。

## 第 2 部

## 6. 「もう3匹のネコ……10声の金管と打楽器のための」(クリス・ヘイゼル/英 1948- )

## I. フローラ/II. タビー・マウス・トルーザー/III. ホーム・プライド

〔北村・坪井・山瀬・杉山・川俣・塚田・田中・新井・酒井・小倉・赤尾・内田〕

「3匹の猫」「もう1匹の猫」に続く猫シリーズの3曲です。ヘイゼルは、全部で7匹の猫をモチーフにして作曲しました。

## 7. 瞳は君ゆえに「I only have eyes for you」(ハリー・ウォーレン/米 1893-1981)

〔北村・坪井・山瀬・杉山・大内・田中・川俣・駒形・酒井・小倉・赤尾・内田〕

1934年ハリウッドのミュージカル映画「泥酔夢」のデュエット曲として作曲され、後にフランギスやアート・ガーファンクルなどによりリバイバルヒットしたドゥワップの不朽の名作。ロジャー・ハーヴェイの素晴らしい編曲でお楽しみ下さい。

## 8. 悲しみよ さようなら(A・C・ジョビン/伯 1927-1994)

〔佐野・久保・松田・田中・新井・牛野・高森・大原・原田〕

ボサノヴァの御大ジョビンによるスタンダードナンバー。「Felicidade」の名前でも知られ、映画「黒いオルフェ」にも使用されました。なお、フェリシダージ(Felicidade)とは「幸せ」という意味だそうです。この曲も、大原の編曲作品です。

9. **イパネマの娘**(A・C・ジョビン／伯 1927-1994)

【坪井・佐野・松田・田中・新井・牛野・高森・大原・原田】

ボサノヴァといえば「イパネマの娘」と言われるくらい有名なこの曲。60年代にアストラッド・ジルベルトの可憐な唄で大ヒットし、ボサノヴァブームを巻き起こしました。この曲も、いまはTb吹きの大原の編曲作品です。

10. **トロンボーン四重奏「テディ・トロンボーン」**(ヘンリー・フィルモア／米 1881-1956)

【内田・小倉・高森・赤尾】

フィルモアは、トロンボーンのグリッサンドの効果を溺愛した作曲家です。第2回演奏会で演奏した「ラッスス」、「ボーンズ」に引き続いて「トロンボーン・ファミリー」からお贈りします。明るく軽妙な音楽です。

11. **トロンボーン四重奏「ラ・パーヴァラ」**(G・M・チェザーレ／伊 1590-1667)

【赤尾・小倉・内田・原田・酒井】

ガブリエリと同時代の作曲家チェザーレによるトロンボーン・アンサンブル。チェザーレはイタリアのウディーネに生まれ、ドイツのミュンヘンで没しています。タイトルの「パーヴァラ」はバイエルンのことかもしれません。

12. **都市への挨拶**(アーサー・ブリス／英 1891-1975)

【北村・坪井・辻村・塚田・内田・赤尾・大原・高森・大内・田中・駒形・酒井・石田・原田・小倉・山田・川俣・杉山・山瀬】

今回の演奏会のメインイベントであり、最難関曲です。この曲の副題は、「ダブル・プラス・コワイアと打楽器のための装飾楽句」と言います。形式はガブリエリと同様のダブル・コワイアですが、リズムと和声は近代そのものです。

(※〔 〕内はその曲の出演者で、客席から見た順に並んでいます。)

## MEMBERS

**(CONDUCTOR)**

森岡 篤(SUDE)

**(TRUMPET)**

北村 和弘(BACH/D-Es, HOLTON/B, YAMAHA/PiccA-B/Ro-C)\*／久保 正彰(BACH/B)

佐野 隆(BACH/B)／杉山 雅彦(BACH/B, YAMAHA/FI-B)／坪井 賢一(SCHILKE/B, MONKE/Ro-C)

松田 泰昌(BACH/B)／山瀬 幸雄(SCHILKE/B, MONKE/Ro-B, YAMASE/B)

**(HORN)**

川俣 裕章(ALEXANDER/103)／塚田 義昌(ALEXANDER/200)／辻村 憲治(YAMAHA/CUSTOM)

**(TROMBONE)**

赤尾 達也(BACH, K&H/Alto)／石田 了(BACH)／内田 憲一(EDWARDS)／大原 実(CONN)

小倉 啓美(BACH, CONN/Alto)／酒井 忠雄(KROMAT/Bass)／高森 仁志(CONN)／原田 京一(BACH)

**(EUPHONIUM)**

山田 徹(HIRSBRUNNER)

**(TUBA)**

新井 英介(NIKKAN/Es)／牛野 広一郎(MEISTER ANTON/C)／駒形 正人(RUDOLF MEINL/C)

**(PERCUSSION)**

田中 厚(RENTAL)／大内 仁(RENTAL)

**(FLUTE)**

関谷 憲昭／山本 邦子／大原 実

**(CLARINET)**

金子 理志／川俣 裕之／霜島 義明

**(BASSOON)**

種邑 由紀夫

\*〔 〕内は、本日使用楽器です。Ro はロータリーTp、FI はフルーゲルホーン、Alto はアルト Tb、Bass はバス Tb を示します。

□ オリジナルミュート作成記 (本日の7曲目「瞳は君ゆえに」のTb用ミュート作成逸話) 山瀬工房繁盛記

■送信: マイスター@楽器工房店主 殿 (読んでますかあ〜!? 赤尾で〜す!)

素っ頓狂なメールが飛び込んできたのは: 2003/01/10 14:09 (注: 金曜日)

「突然ですが、『瞳ちゃん』では、ポントロパートにバケット・ミュートなるものがが必要です。『豪華反省会(さくら水産)』一回無料御招待という稀にみる好条件で、製作を御願ひすることは出来ないでしょうか??? ちなみに、3ヶ必要です。如何でしょうか?

ところが、フェルトクラウン、ハット、ソロトン、ウイスパー、ベルベジャー、ベルベトーン、ブランジャー、カップ、ワンワン、ストレート、ゲシュトップ、便所スポイト、ピンポン玉・・・調べれど調べれど、余の辞書にバケット・ミュートが無い。

■返信1: 赤尾@ミュート製作依頼者 殿 (from Meister Yamase)

いいでしょう。作ってみましょう。ベル径とお好みの色をお知らせ下さい。多分ベルベトーンと記憶してる角の取れた「コーツ」という音にするミュートだと思う。

調査の結果(この過程が重要なのです)、ニューストーンライン他3社が製品化しており、同社では「ヴェルベトーン」・・・

先日、ダク(下記参照)にて、モノホンを確認しましたが、価格は「魚肉ソーセージ150人前」くらいでした。

■返信2: そして ついに: 01/20 19:12 (from Meister Yamase)

魚肉ソーセージのために夜を徹して仕事しています。酒席奏者殿まさか約束をお忘れては???バケット・ミュート3個できました。

・・・でも、ピッコロTp製作用に温存していたリン青銅板をベル2個分も使ってしまいました。ヴェルベットの音色によるソフィスティケートドなハーモニーをお楽しみください。

・・・どう聴いても「破れ雑巾???」・・・それは演奏者が悪い・・・

「たかがミュート、されどミュート・・・」なのです。

□ 第3回演奏会に寄せて ..... 「まさかこんなことになるとは」

(坪井賢一)

本日はワセキンの第3回演奏会を見物、じゃなかったご鑑賞いただき、ありがとうございます。推定平均年齢も50歳を越え、いよいよわれわれの道楽、じゃなかったゲージュツも疾風怒濤の時代に入りました。第1回は20年ぶりの仲間とのステージ、あの不思議な感が楽しかった。3回目になりますと、新しい仲間も増え、音楽的な広がりが増えてきます。さらに、こんなことも始まりました。特に名前を秘しますが、ホルンのTは推定5つのオーケストラとワセキンを掛け持ちし、仕事の手帳とホルン活動の手帳を分けて持ち歩く始末。トロンボーンのAは週末を3つの団体掛け持ち。夜は別のオケとワセキンで飲み倒し、酔眼を血走らせてトロンボーンを引きずって歩くようになりました。トランペットのKは休日になると1日3コマから4コマの練習が入り、ワセキンの練習の途中でどこぞの本番に駆けつけ、またワセキンに戻ってから夜は別のオケの練習に行くという離れ業を演じております。

トロンボーンのUは、平日の練習になると東京駅でトロンボーンが収まるコインロッカーを押さえるために、いつもより1時間早く家を出ます。ほら、早朝に東京駅丸の内南口でポントロかついでうろうろしているのがUですよ。Mの凶器、じゃなかった音楽的狂気は総天然色のチラシ・デザイン、およびワーグナーのアレンジの壮大さでお分かりいただけるでしょう。トランペットYの工学的な狂気は上記のとおりです。きりがないのでもうやめた。

それにしても、まさかこんなことになるとは。

# 応援します。あなたの専門店「ダク」

Musical  
Instruments  
Shop

**DAC**

**管楽器はダクで。**

お電話 TEL (03) 3361-2211  
FAX (03) 3361-4300  
Eメール kkdac@butemen.ne.jp

営業時間 10:30~19:00 (※祝日は18:00まで)  
※ダクの定休日毎月第3水曜日です。

株式会社ダク 東京都新宿区百人町2-8-9 (F189-0073)  
ダクホームページ <http://www.perinet.co.jp/users/dac/>



ダクの音楽指導はミュージックスクール  
**クラシックコースとジャズコース**

クラシックコースは、音楽学校で音楽科!

MUSIC SCHOOL

**Da Capo**

ダク音楽

音楽指導はミュージックスクール  
TEL (03) 3361-4110  
〒160-0073 東京都新宿区百人町2-8-9  
※音楽指導は、クラシックコースとジャズコース